

令和4年度京都府地域運動部活動推進事業の検証に係るアンケート結果

I 調査の概要

☐ 調査期間 令和4年12月14日（水）～ 令和5年1月20日（金）

☐ 調査地域 舞鶴市、京丹波町

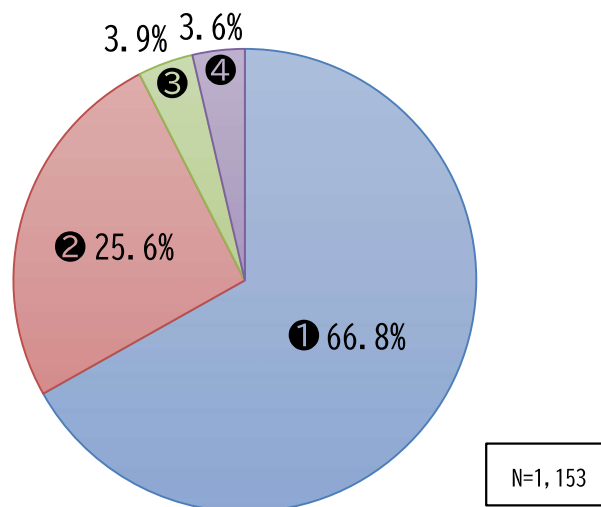
☐ 調査対象及び有効回答

対 象	対象数	回答数	回答率
舞鶴市立及び京丹波町立中学校の第1・第2学年生徒	1,548	1,153	74.5%
地域部活動参加生徒		57	
地域部活動参加生徒の保護者		52	
地域部活動参加生徒が所属する学校の部活動顧問		22	
地域部活動指導者		14	

Ⅱ 調査結果

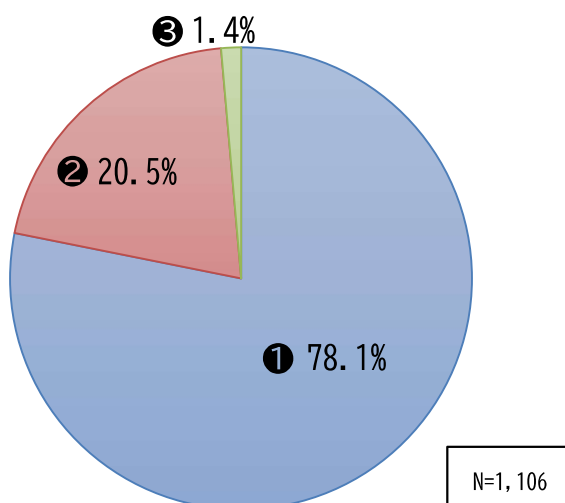
1. 舞鶴市立及び京丹波町立中学校の第1・第2学年生徒

1. -① 所属の状況



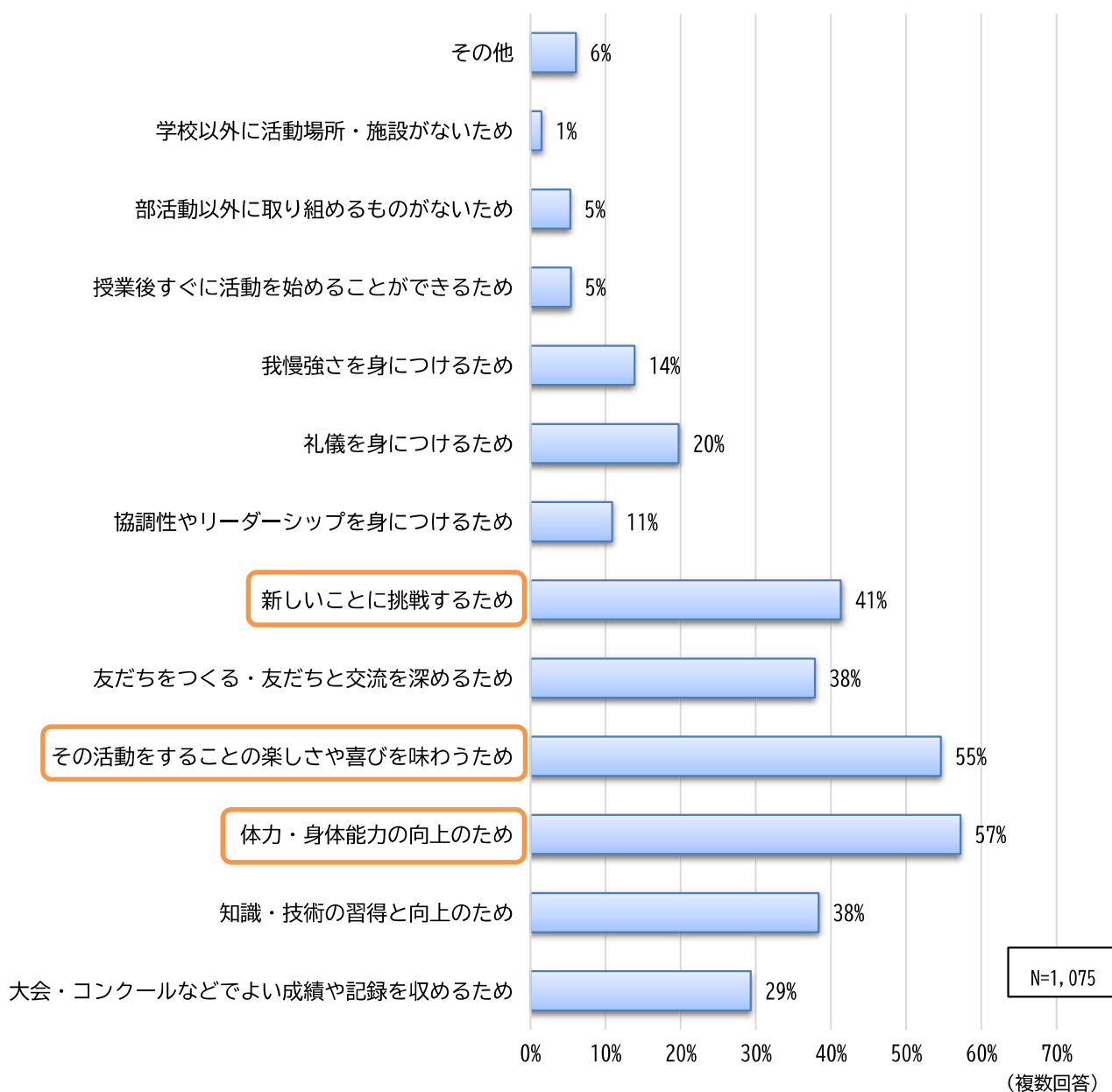
- ① 学校の部活動に所属している
- ② 学校の部活動に所属し、学校外でのクラブや習い事もしている（学習塾除く）
- ③ 学校外でのクラブや習い事をしている（学習塾除く）
- ④ 学校の部活動も、学校外でのクラブや習い事もしていない

1. -② <学校部活動に所属している> 部活動の種類



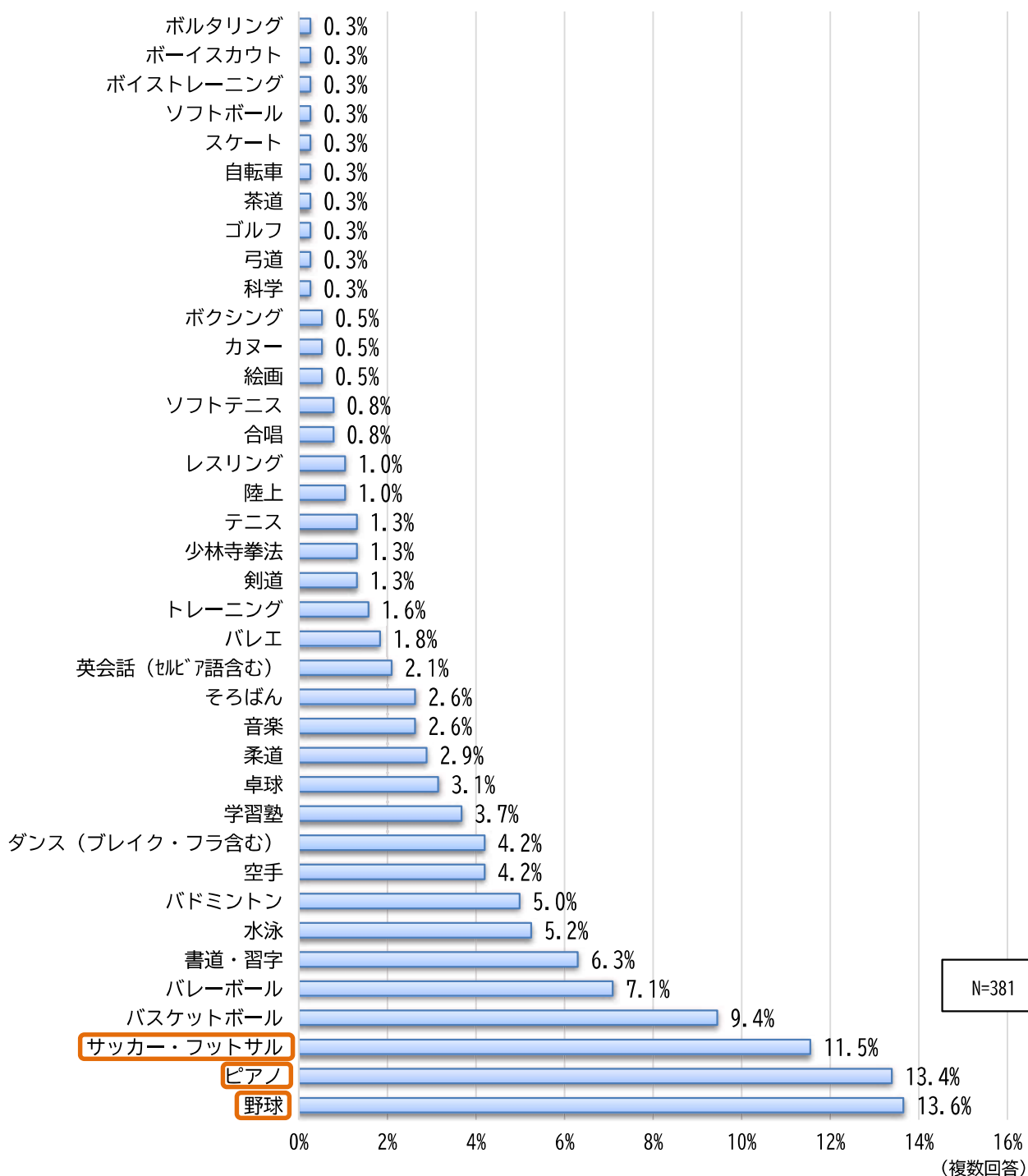
- ① 運動部
- ② 文化部
- ③ 運動部と文化部を兼ねている

1. -③ <学校部活動に所属している> 学校部活動に所属する理由



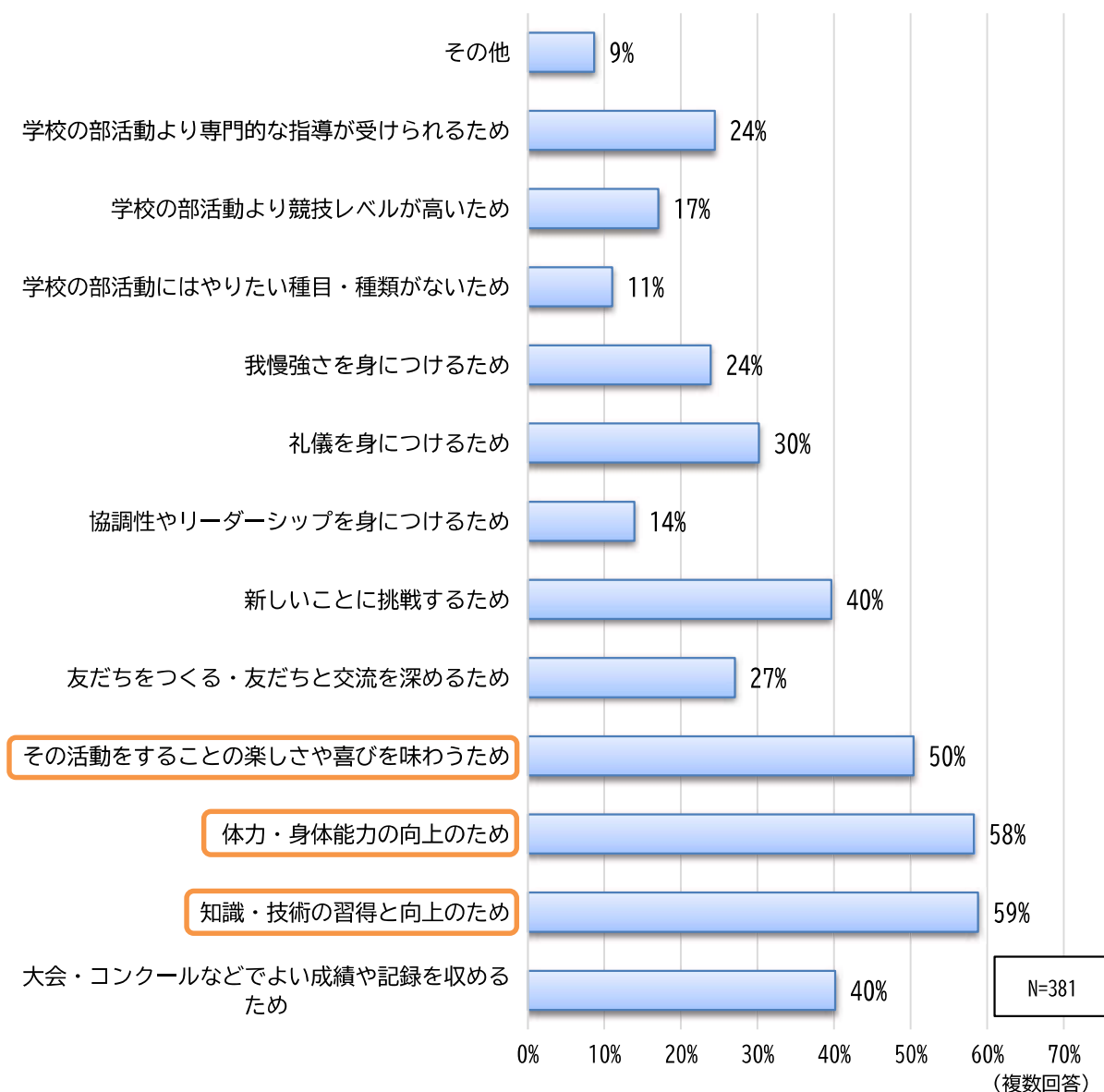
- その他の理由として「夢のため」「自分の中で一番好きなこと」等、肯定的な回答が半数以上を占めた。
- 入学後の体験入部の様子から「体験した時に楽しかった」の回答もあった。
- 一方で、「入らないといけない」が29%、「なんとなく」が12%、「特になし」が6%であった。

1. -④ 学校外でのクラブや習い事に所属している



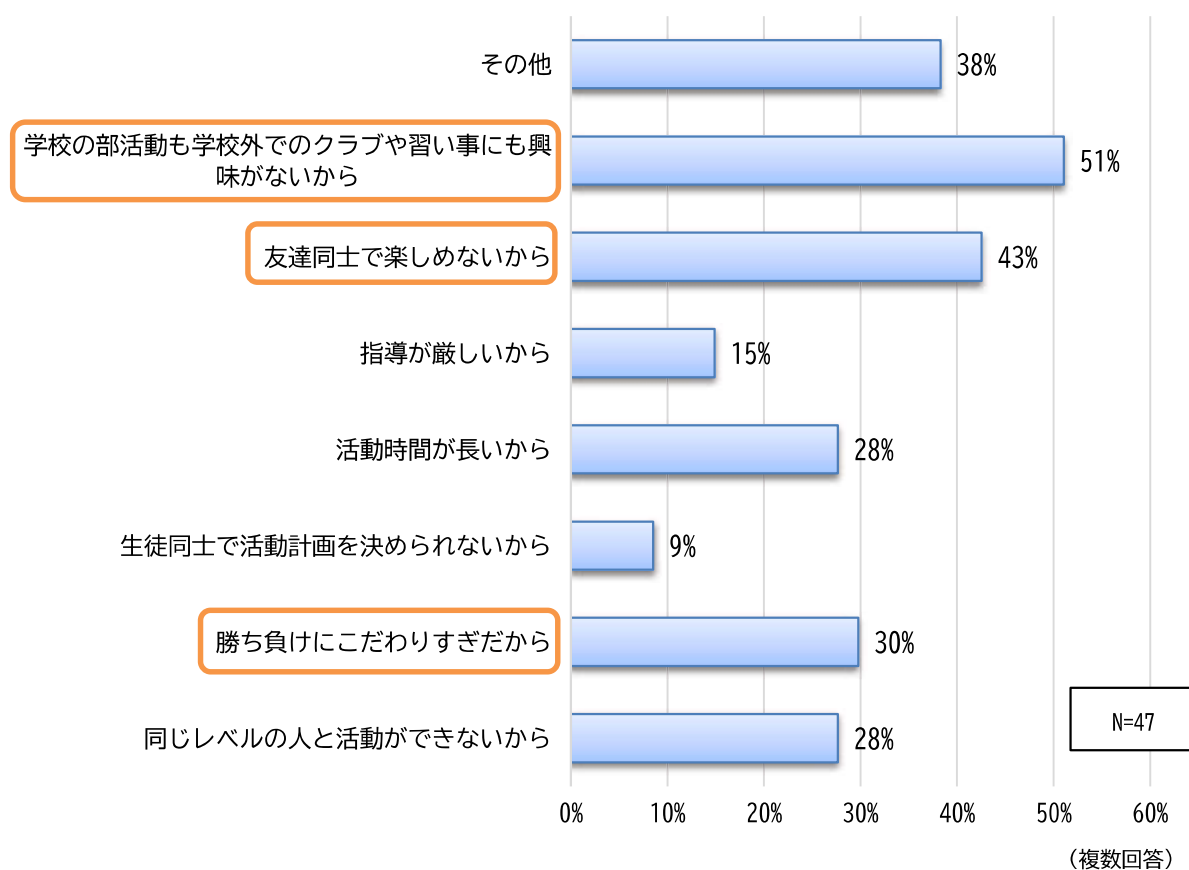
- 「野球」「サッカー」「バスケットボール」「バレーボール」の団体種目が、上位に挙がった。
- 「ピアノ」「書道」等文化系の習い事も上位に挙がった。

1. -⑤ <学校外でのクラブや習い事に所属している> 学校外で所属する理由



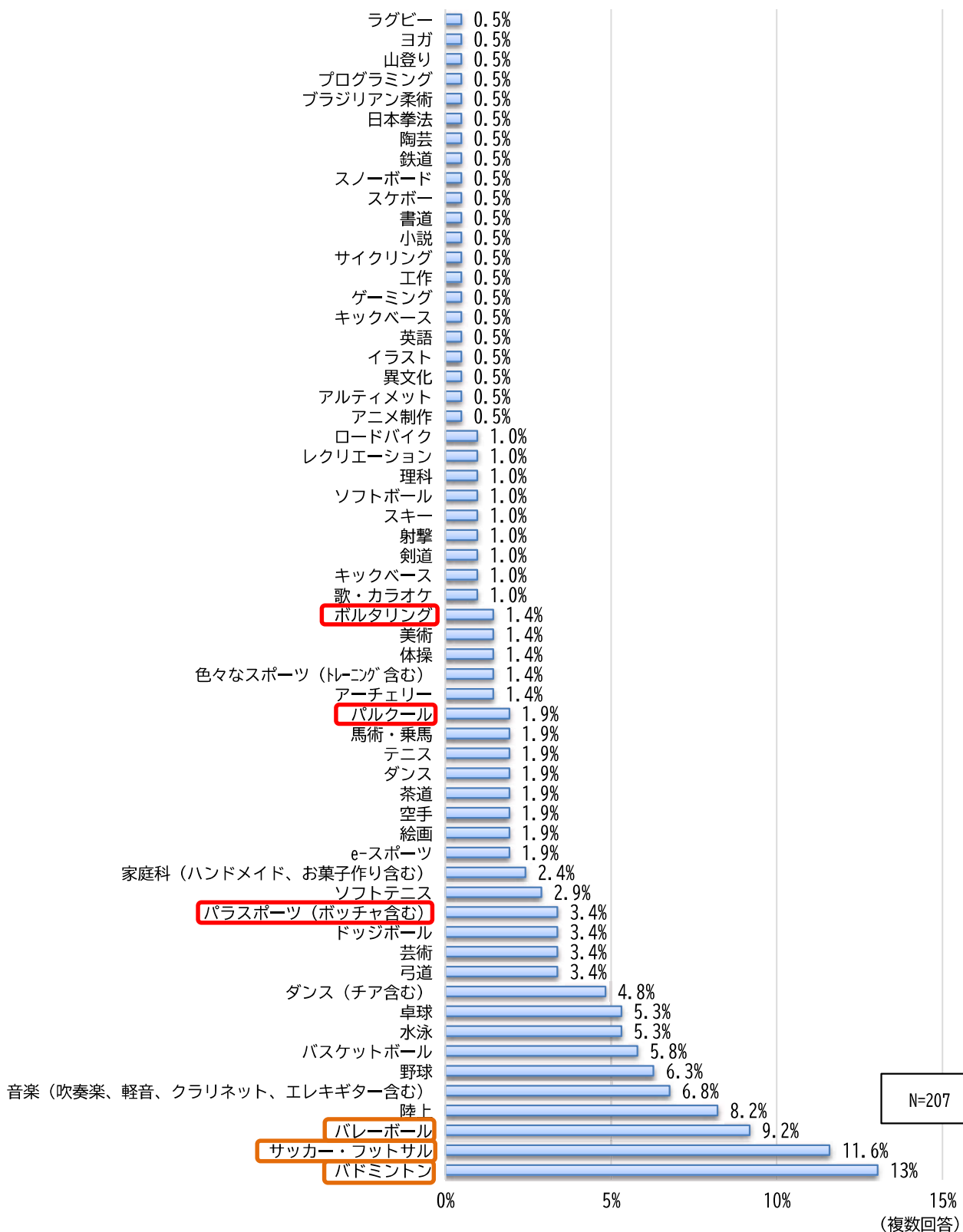
- 「体力・身体能力の向上」「知識・技術の習得と向上」といった競技志向が高い一方で、「楽しさや喜びを味わうため」のニーズも高い。
- その他としては、「好きだから」「夢を叶えるため」「友達に誘われたから」「学校部活動より長くできる」の回答もあった。

1.－⑥ <学校の部活動も学校外にも所属しない> 所属しない理由



- その他としては、「運動が苦手だから」といった回答の他、「入りたい部活動がない」など、入りたいけど、やりたい種目がないといった回答もあった。
- 「体力がないけど、入ってみたい」という前向きな回答もあった。
- 「顧問や友達との人間関係がうまくいかず辞めた」という回答もあった。

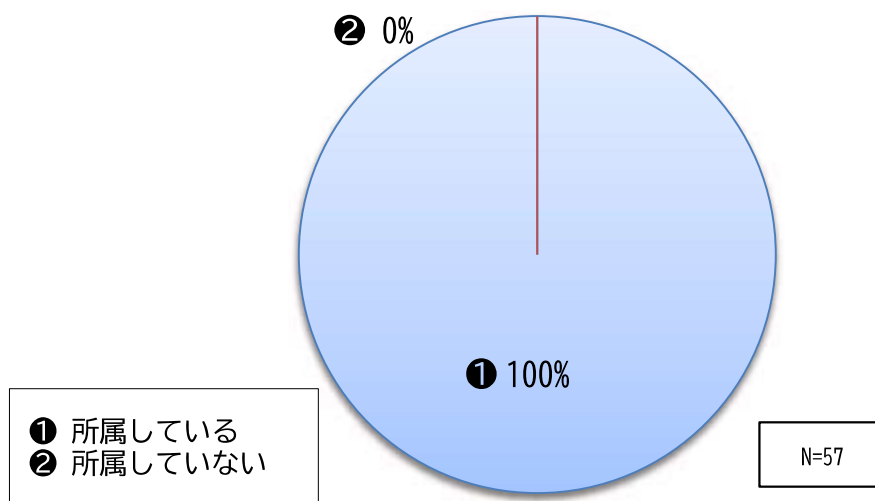
⑦ <全員に質問> 学校外で参加してみたいクラブや習い事



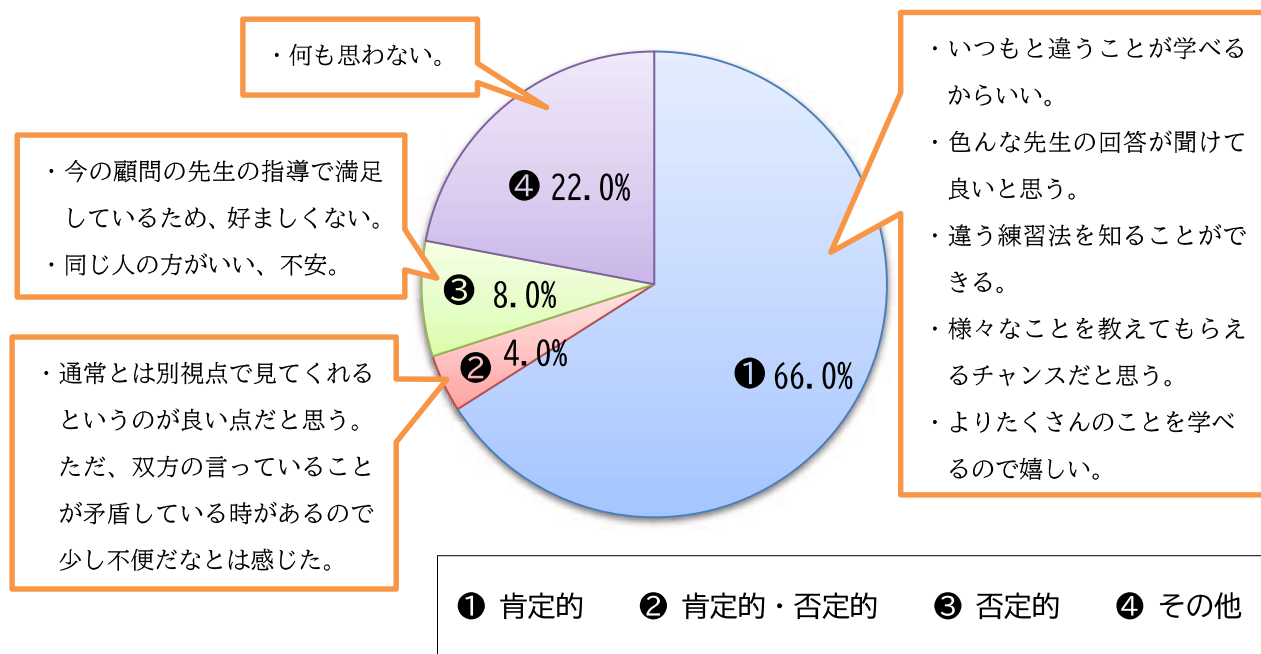
- 「パラスポーツ」や「ボルダリング」「パルクール」等のアーバンスポーツにも興味がある。
- 「楽しむだけのふんわりとした種目」「誰でも参加できるカラオケ」「障がい者の方とふれあいたい」といった回答もあった。

2. 地域部活動参加生徒

2. -① 学校の部活動に所属している状況



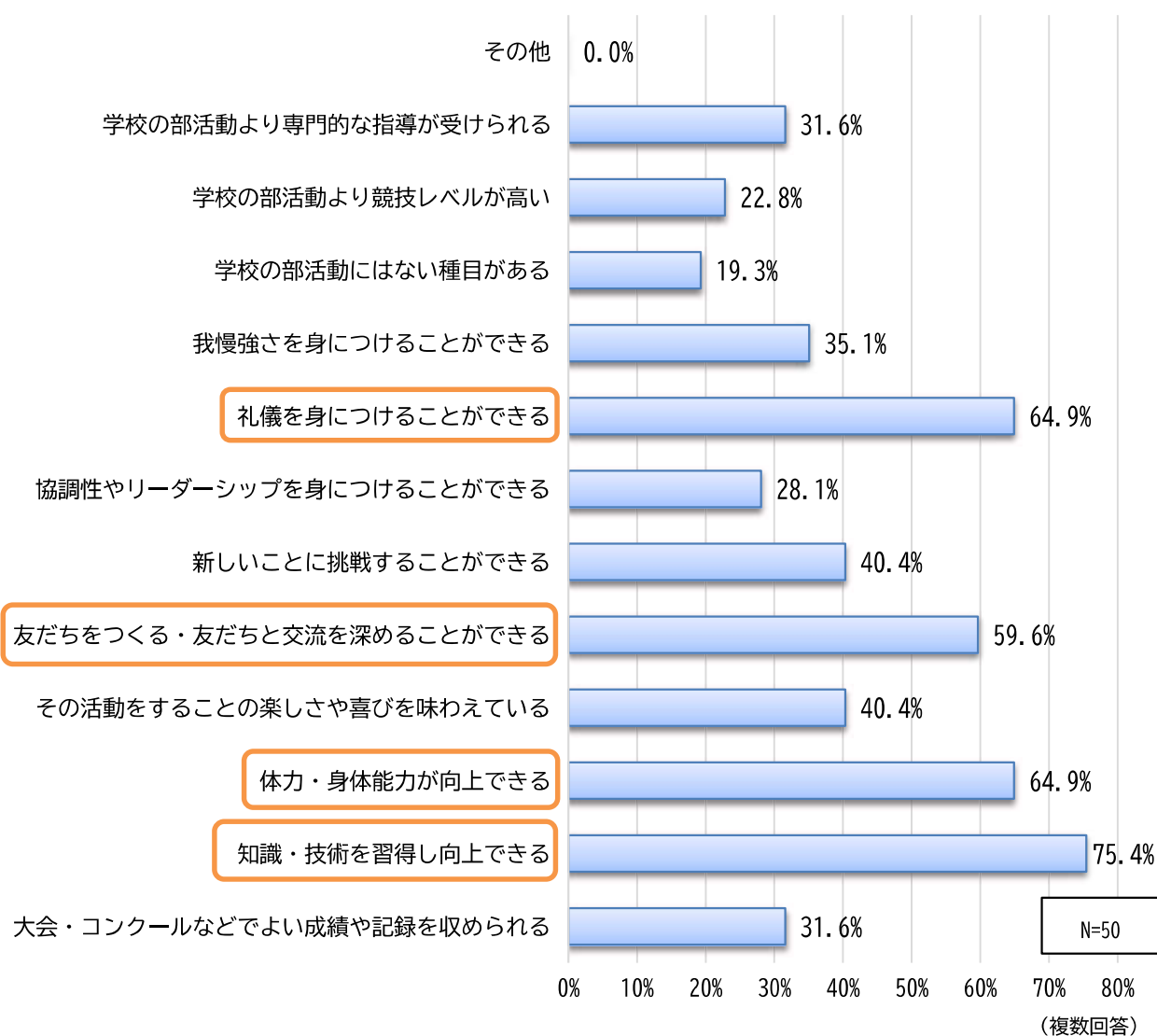
2. -② 平日と休日で指導者が変わることに



(記述回答)

- 指導者が平日と休日で替わることに對して、肯定的な回答が多くみられた。
- 双方の指導が違うといった点より、フォローする指導者や学校との連携が大切であると考えられる。

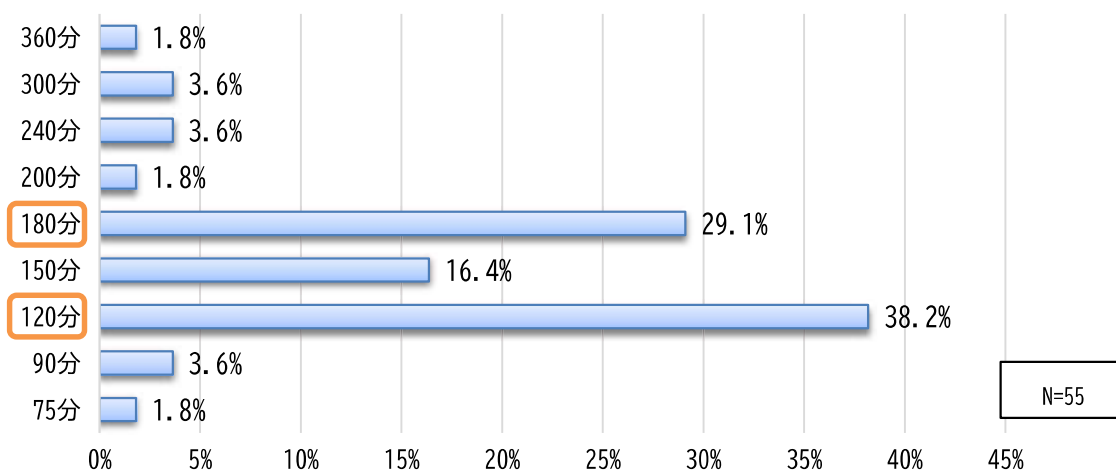
2. -③ 地域部活動に参加して良いと思うこと



- 専門的に教えてもらえるため、「知識・技能を習得し向上できる」の回答が多く見られた他、他校の生徒と一緒に活動ができるなど「友だちと交流を深めることができる」の回答も上位に挙がった。

2. -④ 休日の活動で適切と思われる時間

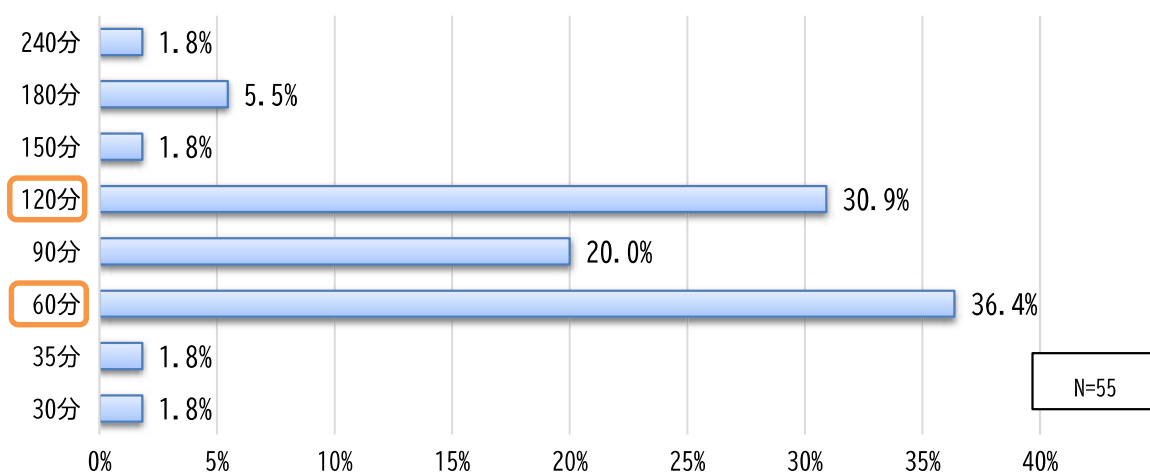
平均 157.2分



- 部活動指導指針（休日 3 時間程度）で示しているように、2 ～ 3 時間程度が適切であるとの回答が多い。

2. -⑤ 平日の活動で適切と思われる時間

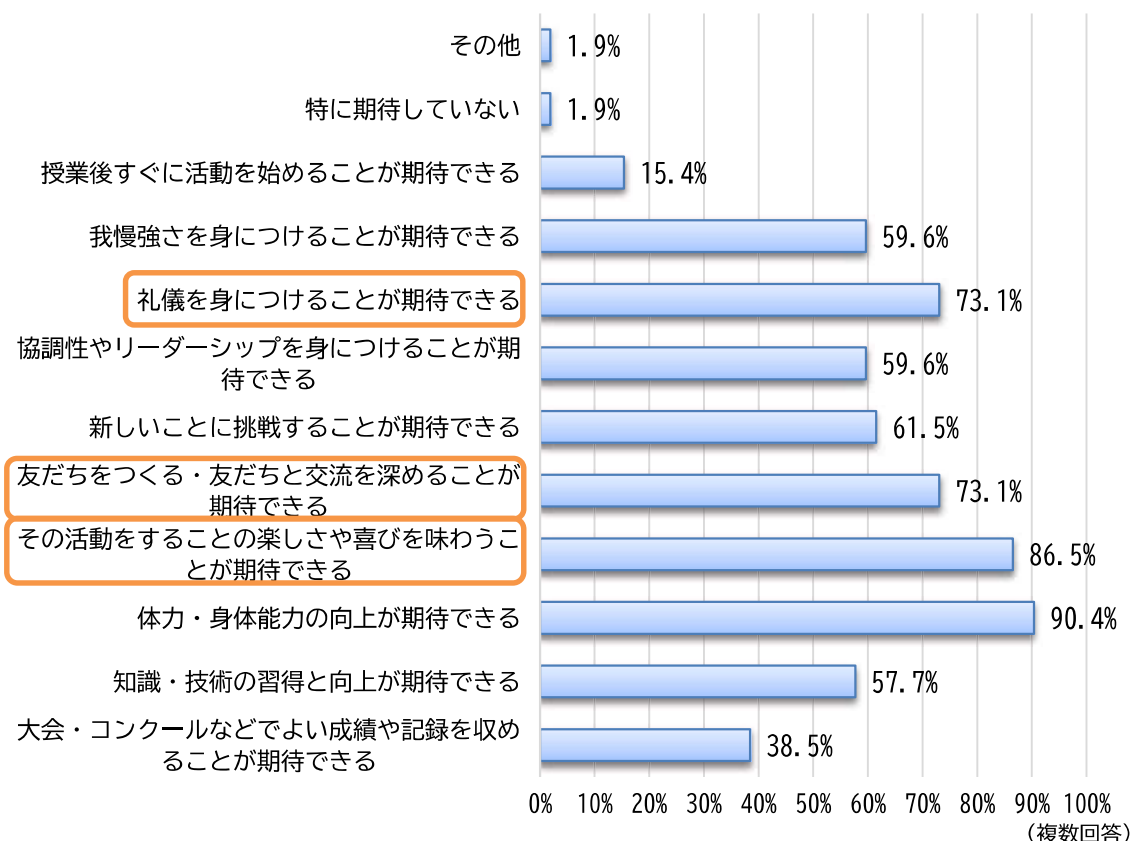
平均 95分



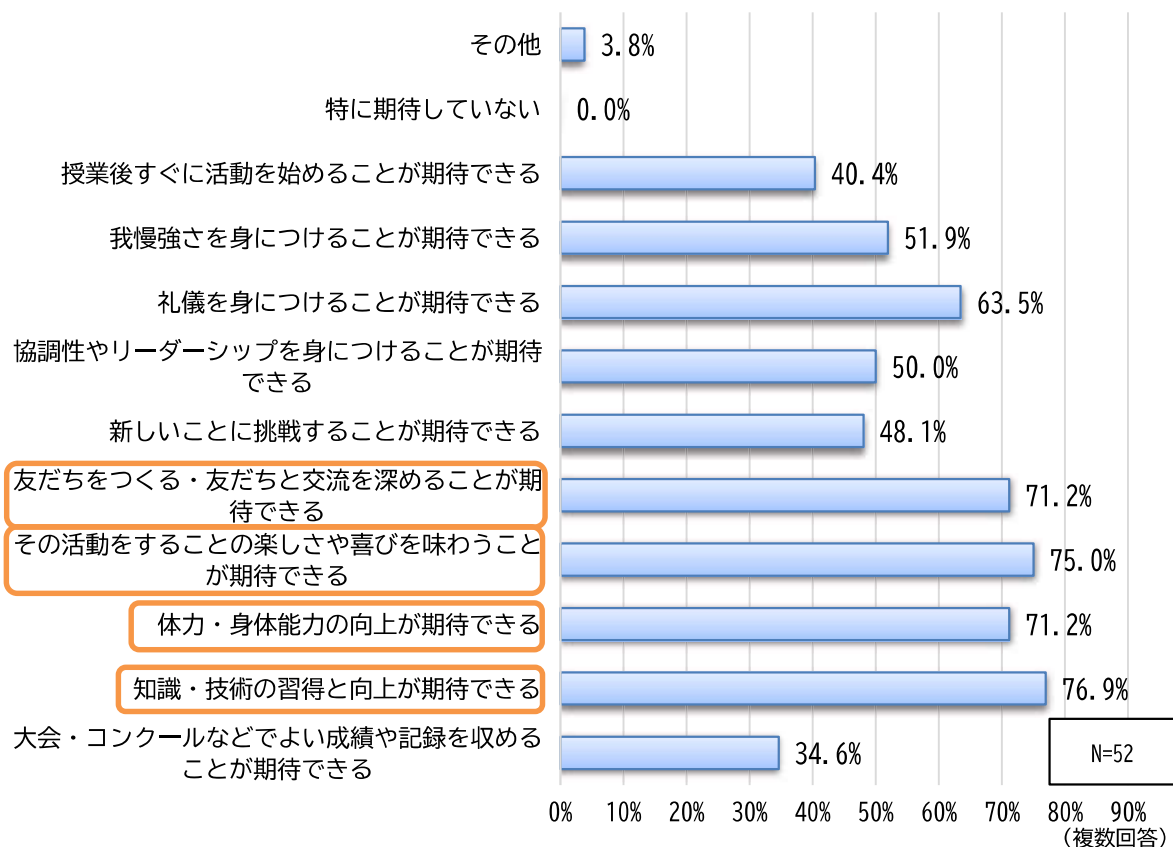
- 部活動指導指針（平日 2 時間程度）で示しているように、1 ～ 2 時間程度が適切であるとの回答が多い。

3. 地域部活動参加生徒の保護者

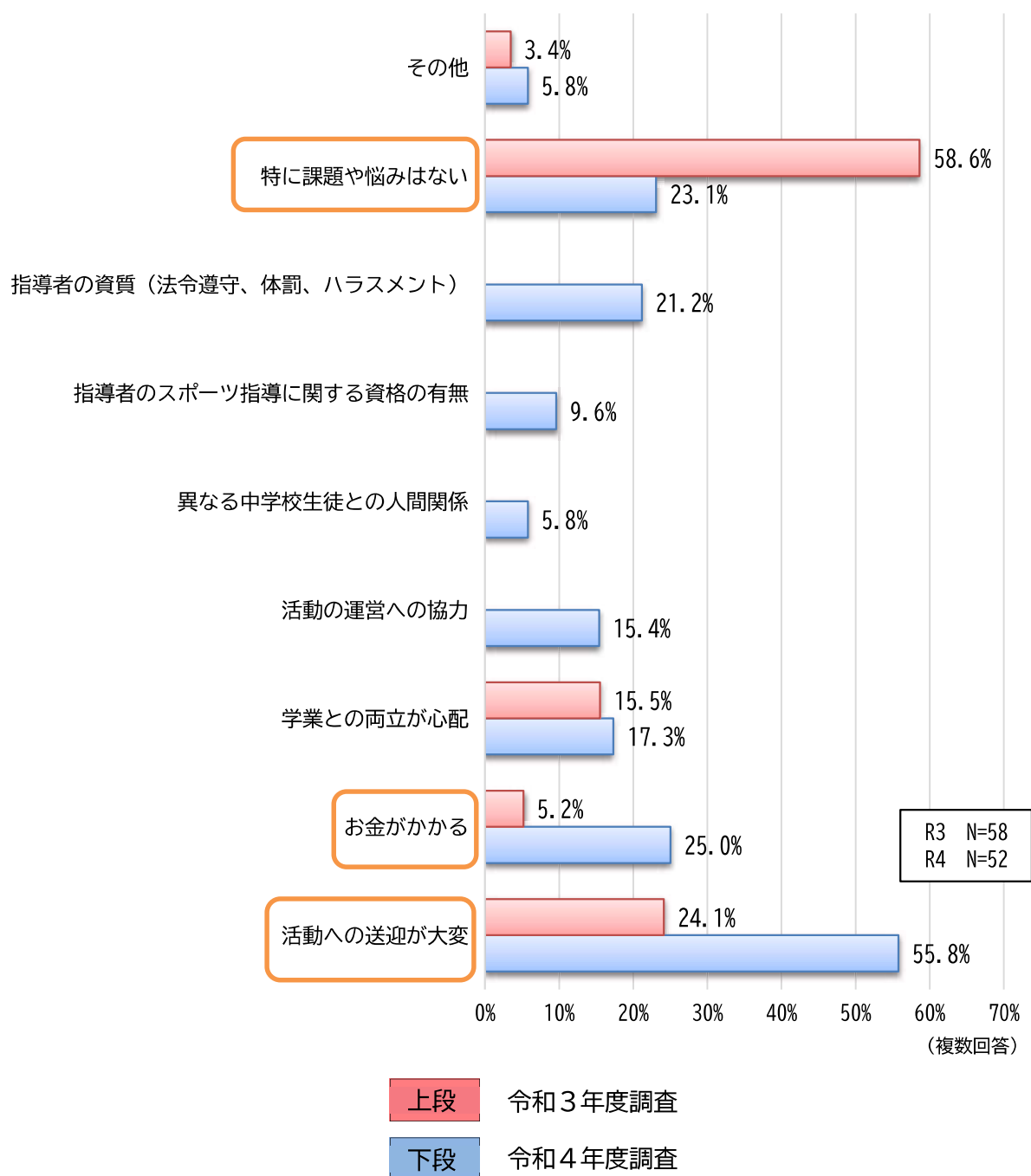
3. -① 学校の部活動に期待すること



3. -② 地域部活動に期待すること

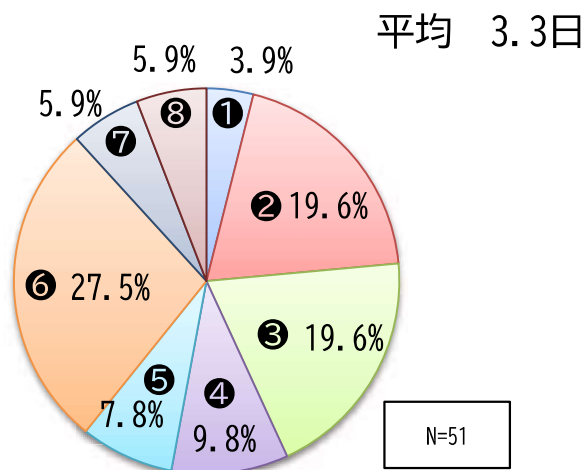


3. -③ 地域部活動を進める上での負担や不安



- 「送迎が大変」「お金がかかる」が上位に挙がった。昨年度との比較では、「特に課題や悩みがない」が減少し、「送迎が大変」「お金がかかる」の割合が増加している。

3. -④ 地域部活動の平日も含めた1週間の活動日数



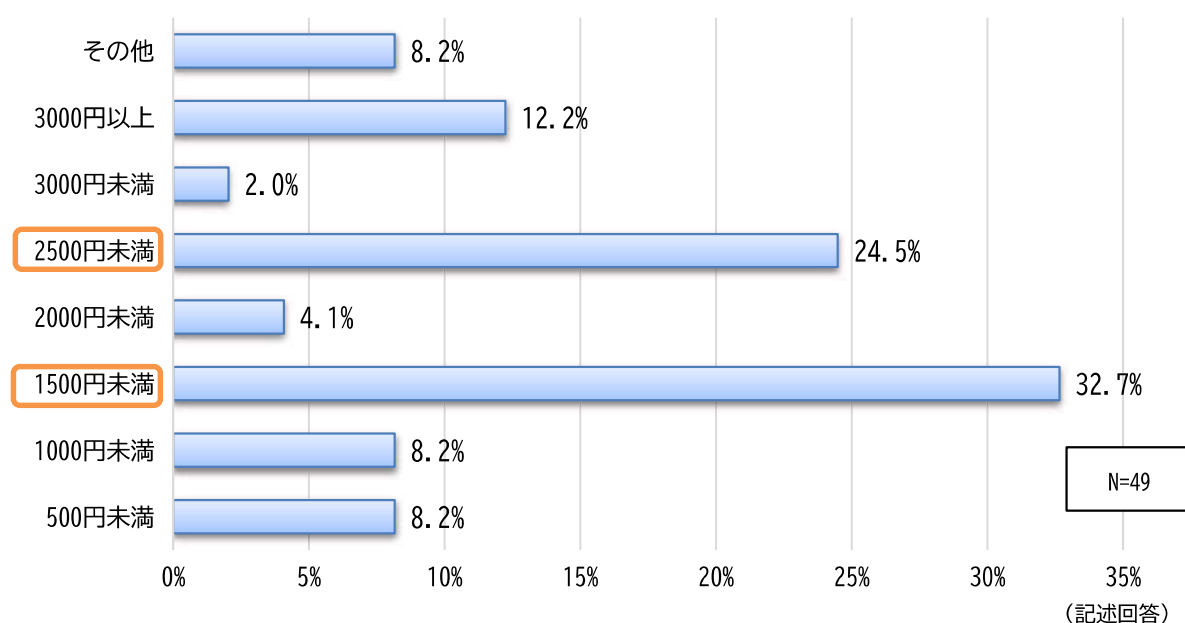
① 1日未満 ② 2日未満 ③ 2日 ④ 3日 ⑤ 4日 ⑥ 5日 ⑦ 6日未満 ⑧ 6日以上

(記述回答)

- 「5日」を希望する回答が多かった。次いで「2日」「2日未満」と続いている。

3. -⑤ 地域部活動に週1日・月4日程度参加すると仮定した費用負担額

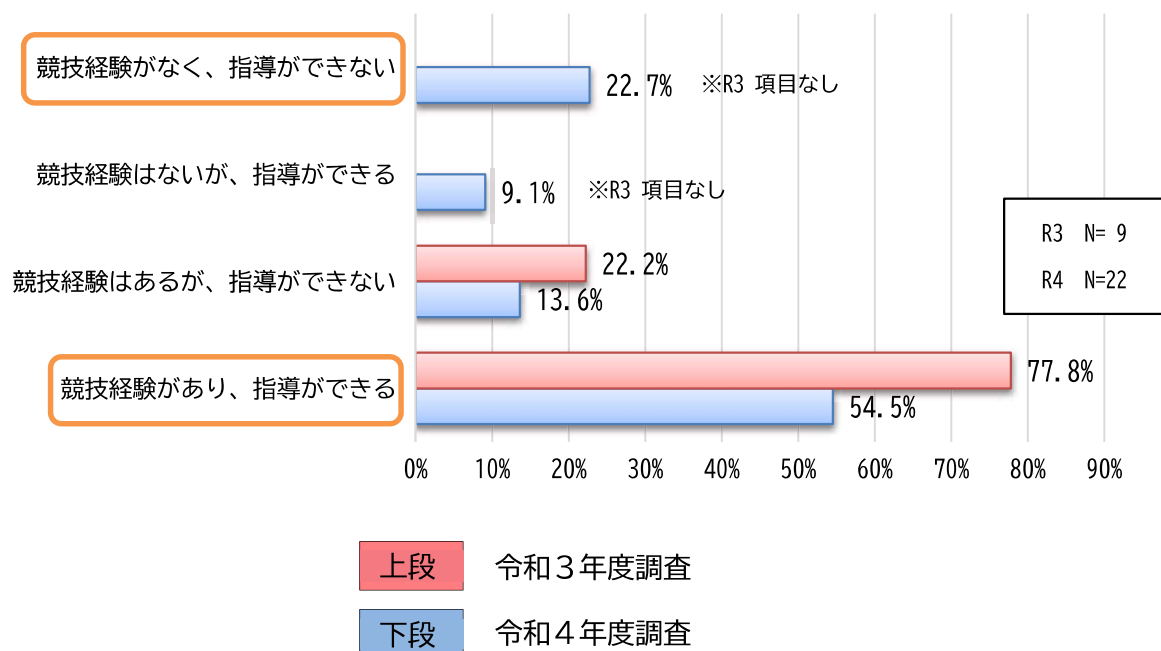
平均 1,568円



- 1ヶ月あたり「1,500円未満」「2,500円未満」が上位に挙がった。
- その他の回答には、「なぜ払わないといけないのか」「部活動に費用が発生することに違和感を感じる」といった回答も見られた。

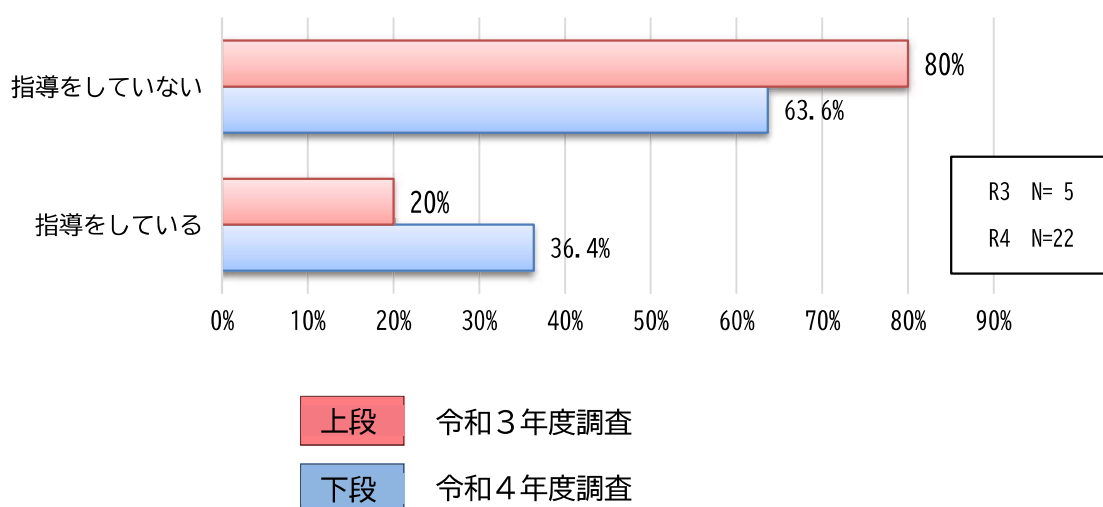
4. 地域部活動参加生徒が所属する学校の部活動顧問

4. -① 担当している部活動の競技経験



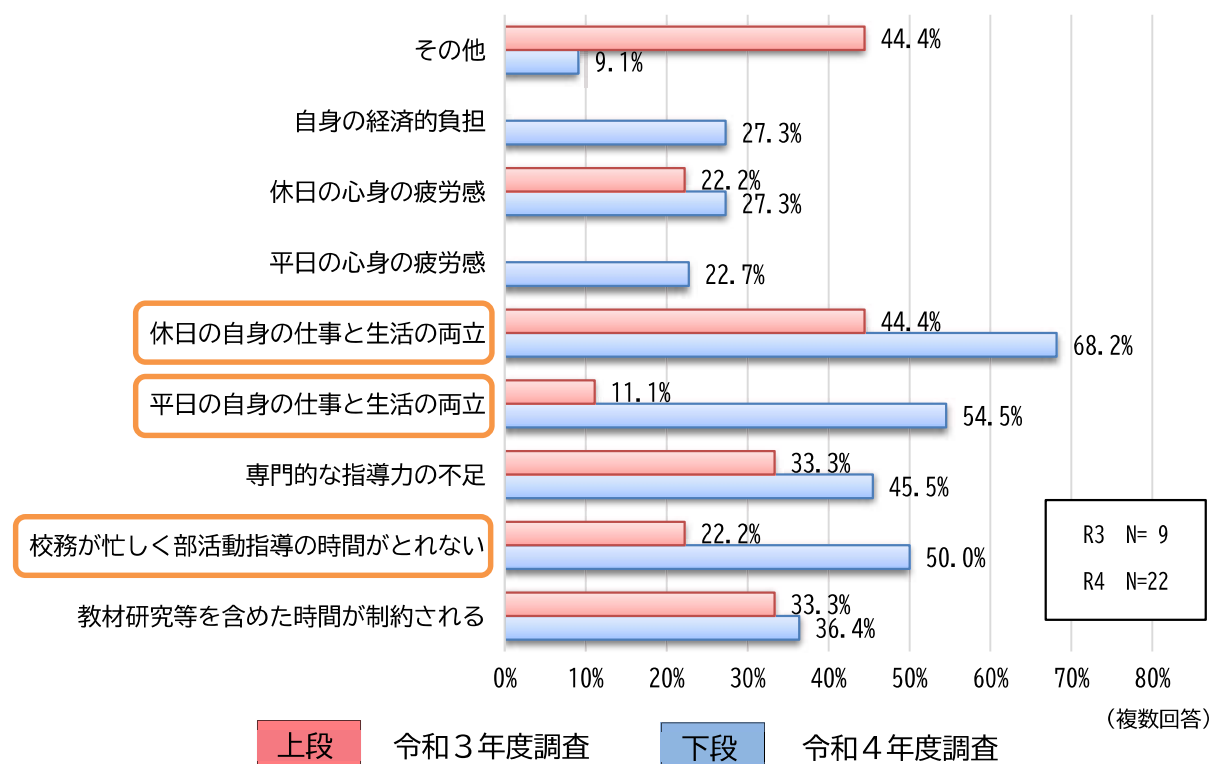
- 「競技経験があり、指導できる」と「競技経験がなく、指導できない」が二極化している。
- 昨年度と比較では、「競技経験があり、指導ができる」が減少している。

4. -② 地域部活動の指導者としての指導

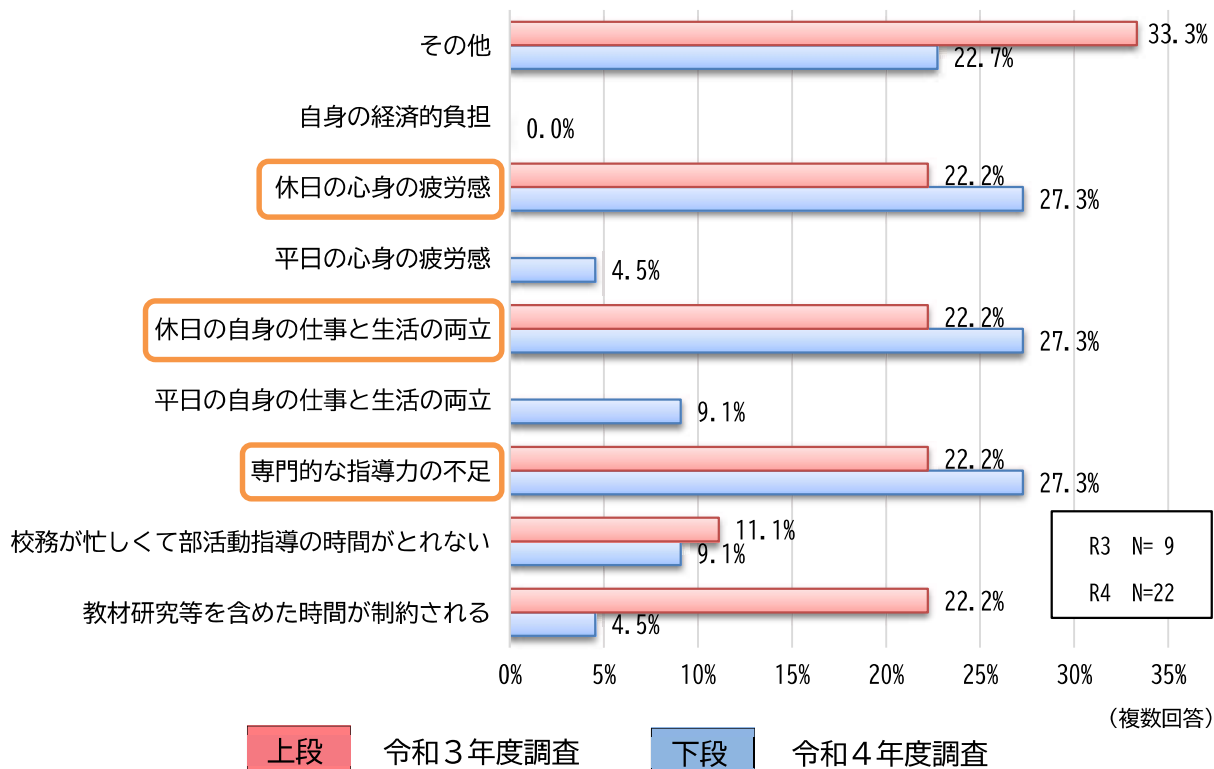


- 地域部活動指導者の担い手となる教員が増加している。

4. -③ 部活動の悩みや課題

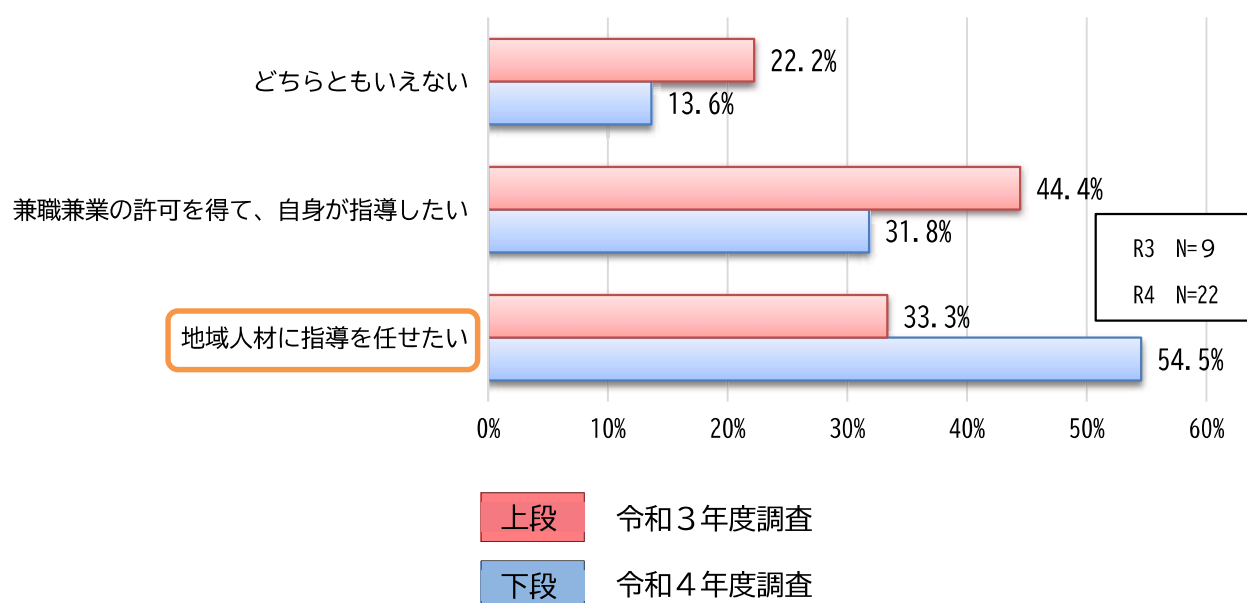


4. -④ 担当している部活動が地域へ移行したことで解消した悩みや課題



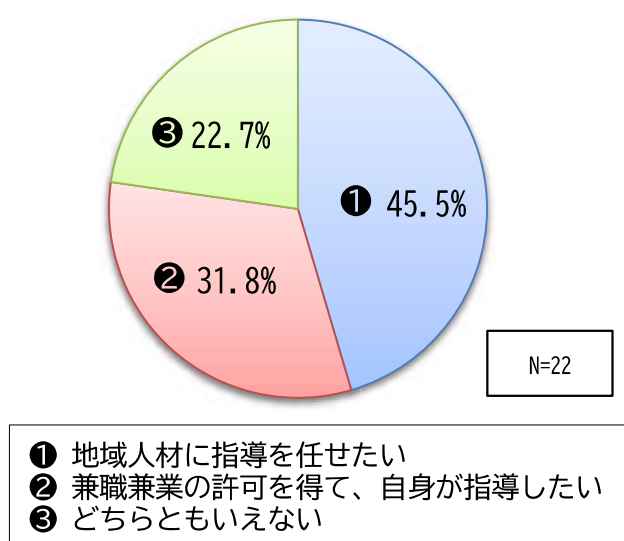
○ 昨年度と比較をすると、「休日の疲労感」「休日の仕事と生活の両立」「専門的な指導力不足」の解消の割合が増加している。

4.－⑤ 部活動の地域移行が休日において完全に導入された場合の意向



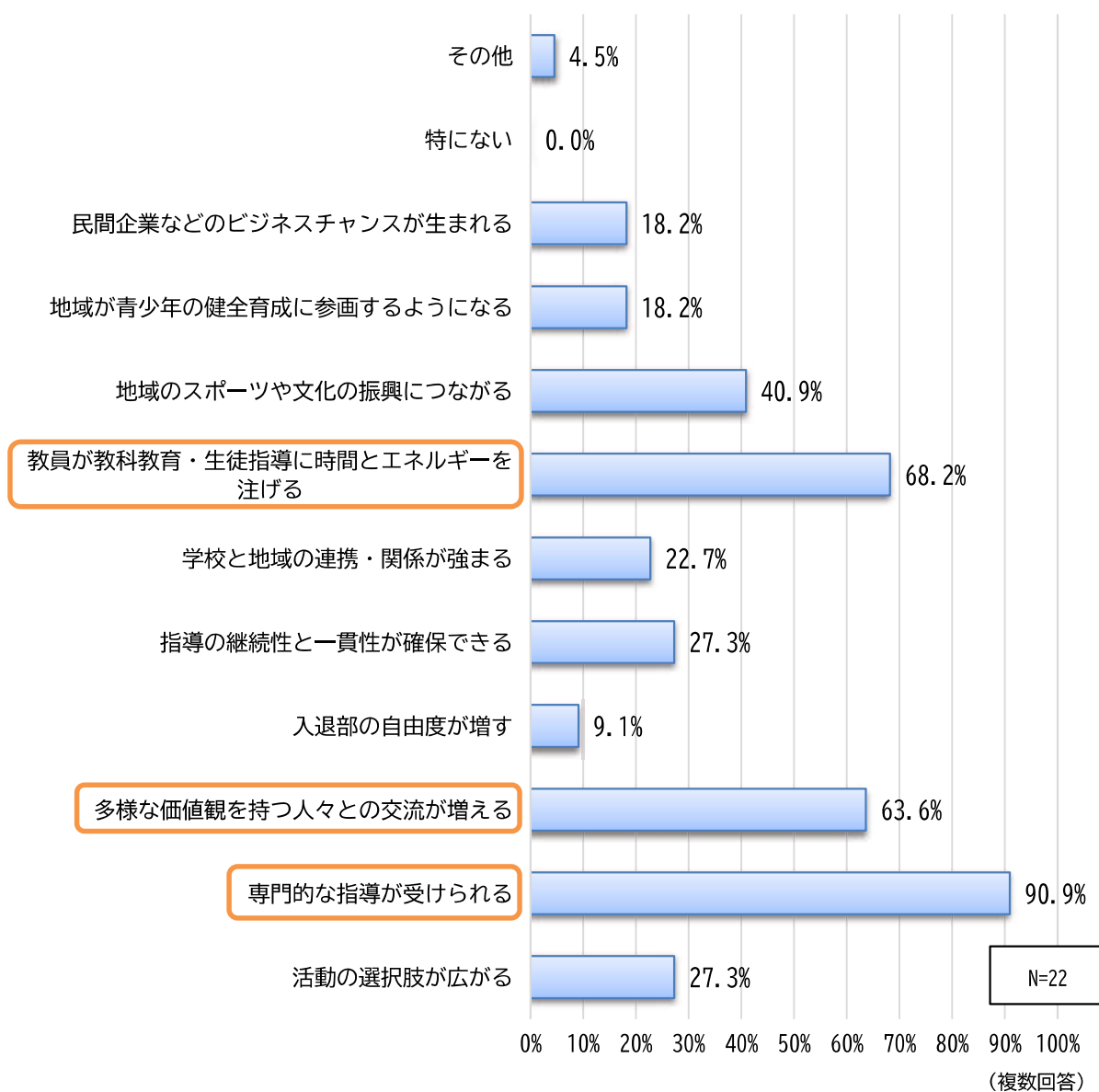
- 休日においては、「地域人材に指導を任せたい」の割合が半数を占める。昨年度と比較すると増加している。

4.－⑥ 部活動の地域移行が平日に導入された場合の意向



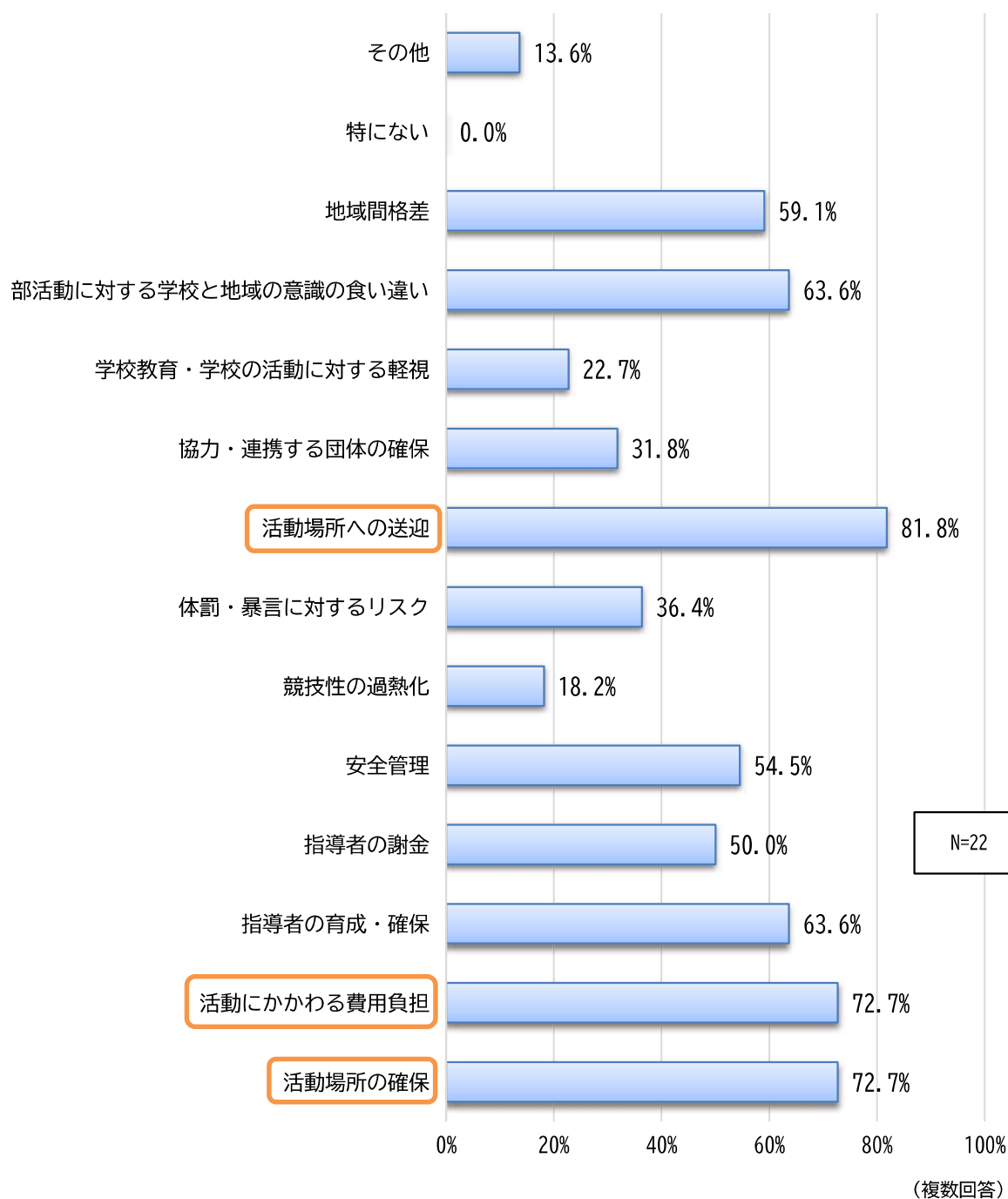
- 平日も「地域人材に指導を任せたい」の割合が多いが、休日・平日ともに「兼職兼業の許可を得て、自身が指導したい」の割合は同程度である。

4. -⑦ 部活動を地域が担うことへの期待



- 「専門的な指導が受けられる」の割合が9割を占める。
- 「教員が教科指導・生徒指導に時間とエネルギーを注げる」の割合が高く、学校の働き方改革への期待を示している。
- 「多様な価値観を持つ人々との交流が増える」が続く。

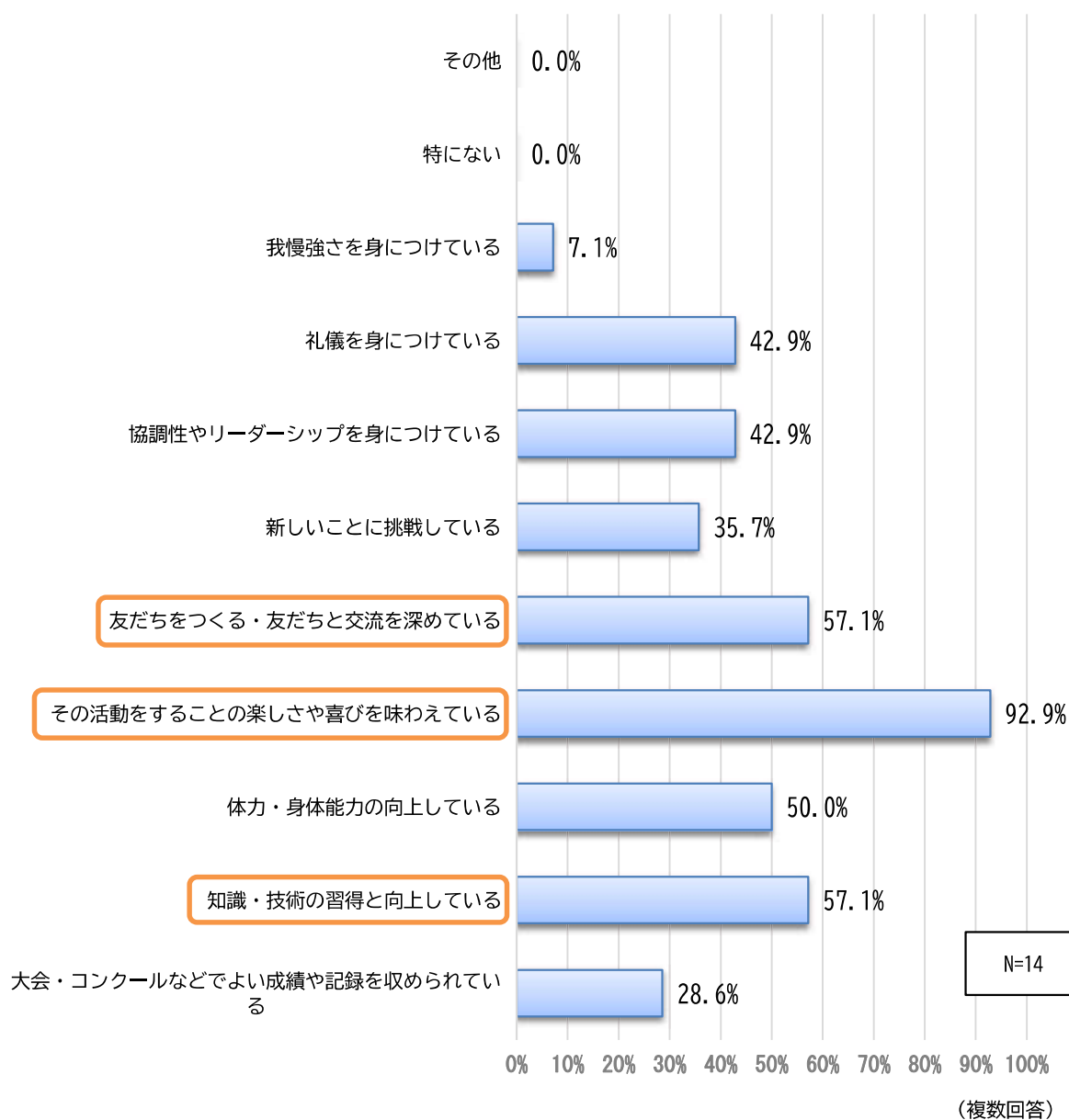
4.－⑧ 部活動を地域が担うことによる課題



○ 「送迎」や「活動場所の確保」、新たに発生する「費用負担」への課題が挙げられた。

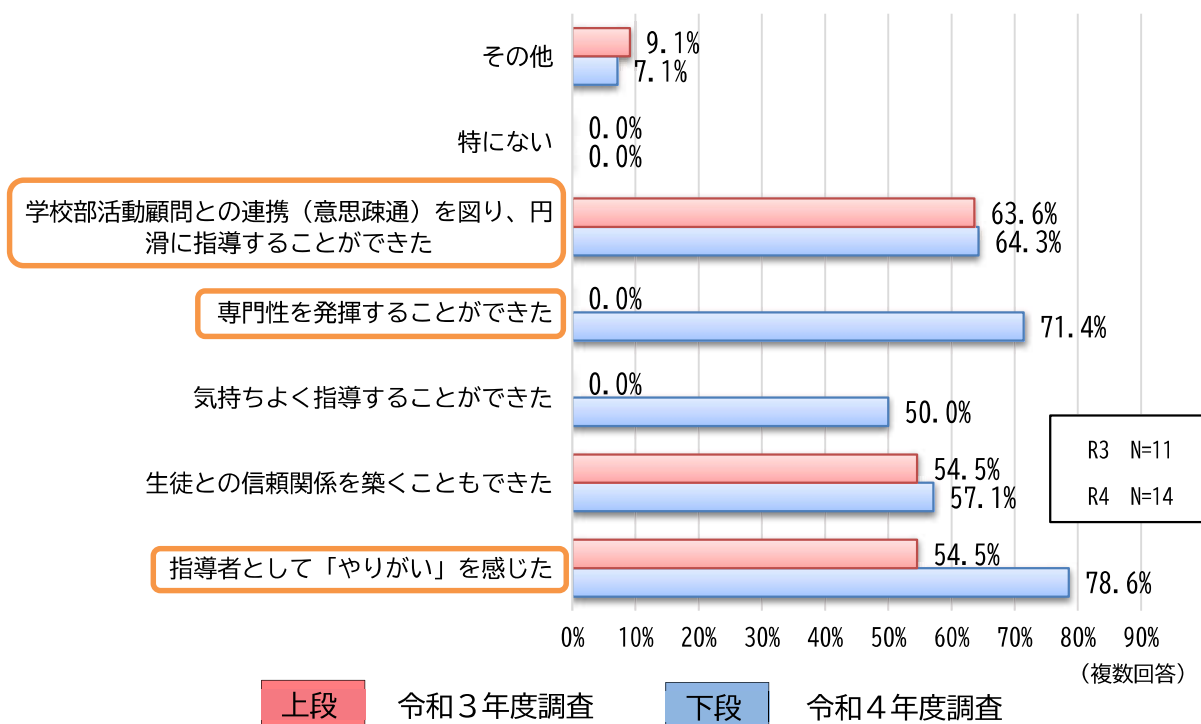
5. 地域部活動指導者

5.-① 参加している生徒の様子



- 「活動をする楽しさや喜びを味わえている」の回答が90%を占める。

5.－② 指導をして感じたこと



- 「指導者としてやりがいを感じている」「専門性を発揮できた」との回答が上位に挙がった。

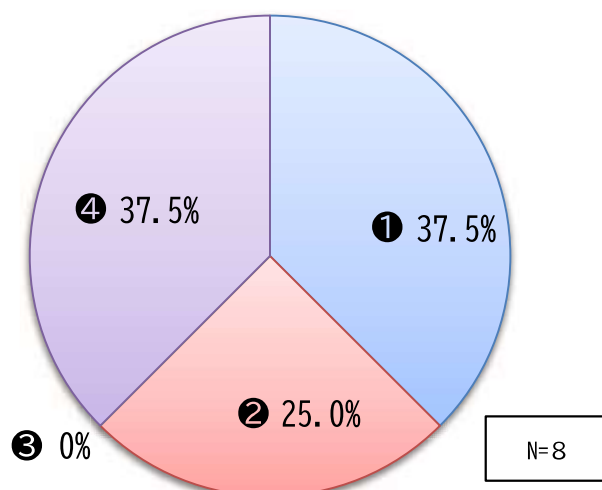
5.－③ 指導の際の苦労や課題

- 生徒・保護者との連絡方法
- 多数の生徒を同時に指導する難しさ
- より多くの生徒が楽しめる工夫
- 生徒に関する学校との情報共有
- けがの発生時の初期対応や責任の所在
- 活動と日常生活を結びつけた指導
- 学校部活動と地域部活動の調整
- 人数の把握が難しく、計画的な指導になりにくい
- 開催場所により、生徒の参加状況が変動
- 多数の生徒に対する安全面の配慮。

(記述回答)

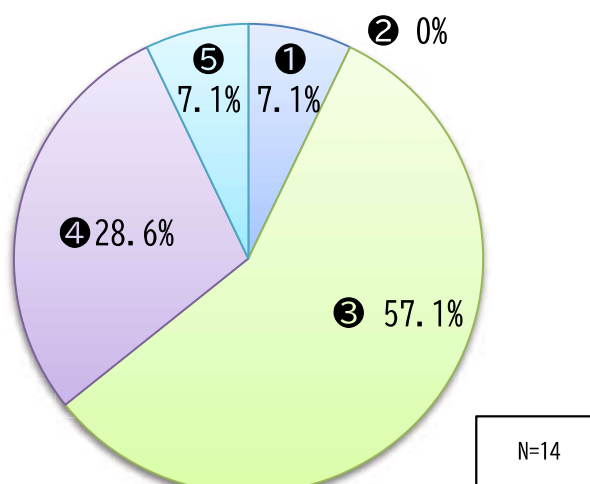
N=14

5. -④ 公認指導者資格の保有状況



- ① 現在、保有（受講）している
- ② 以前保有していたが、現在は失効しており、今後取得したい
- ③ 以前保有していたが、現在は失効しており、今後取得することはない
- ④ 保有したことはないが、今後取得したい

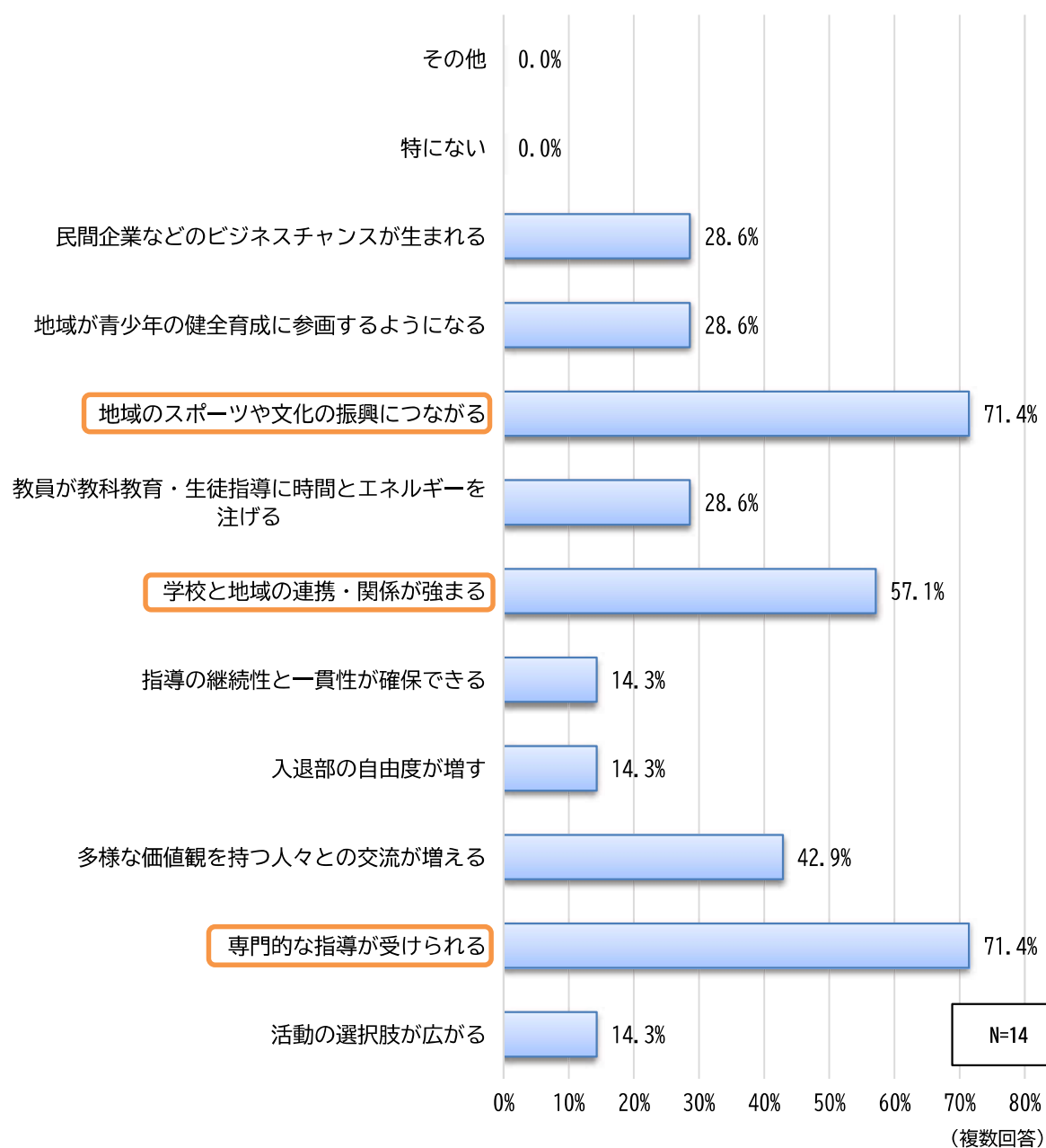
5. -⑤ 部活動の地域移行が平日に導入された場合の意向



- ① やりたくない
- ② あまりやりたくない
- ③ できればやりたい
- ④ やりたい
- ⑤ わからない

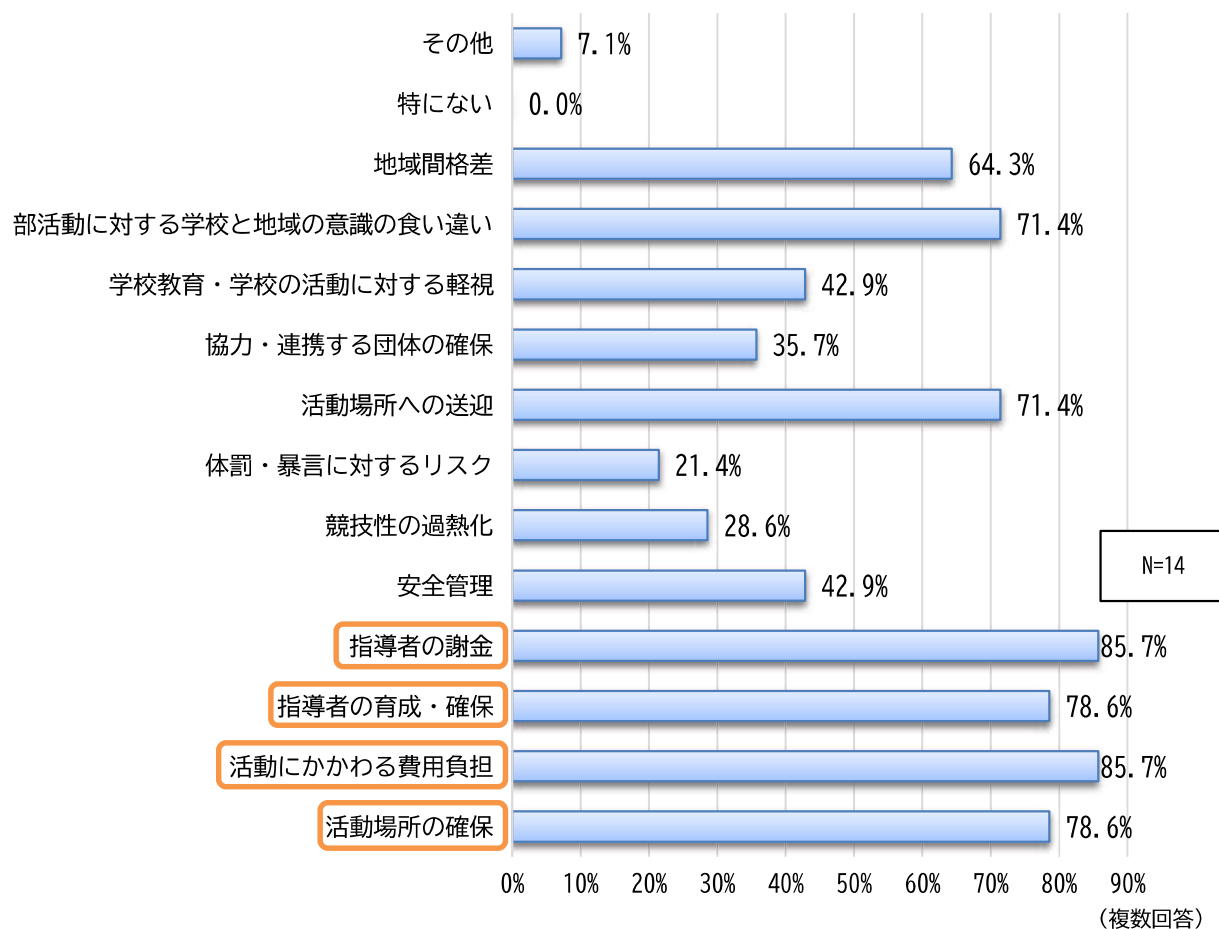
○ 平日でも「やりたい」「できればやりたい」を8割以上が回答している。

5.－⑥ 部活動を地域が担うことへの期待



- 「地域のスポーツや文化の振興につながる」「専門的な指導が受けられる」が上位に挙げた。専門的な指導を提供するだけでなく、自身が指導することで、地域のスポーツ・文化の振興につながることを期待している。
- 「学校と地域の連携や関係の強まる」も半数を超えている。

5.－⑦ 部活動を地域が担うことによる課題



○ 指導に際しての「謝金」「活動にかかわる費用負担」が上位に挙がった。次いで「指導者の確保」「活動場所の確保」が挙げられている。

令和4年度京都府地域運動部活動推進事業検証のためのアンケート調査

①【対象：中学校1、2年生用】

この調査は、学校の部活動を地域の活動に移していくことについて、皆さんの思っていることなどを調べるものです。回答に名前はいりません。ご協力をお願いします。

京都府教育委員会

まず、あなたの学校名、学年を教えてください。

Q1 学校名：() 中学校 Q2 学年：() 年生

Q3 あなたは、現在、部活動に所属していますか。あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。(学校の部活動にも学校外でのクラブや習い事にも所属している方は、「1.」「2.」を選びそれぞれの質問へ回答してください。)

1. 学校の部活動に所属している →※Q4、Q5へ
2. 学校外でクラブや習い事をしている(学習塾を除く) →※Q6～Q8へ
3. 学校の部活動も学校外でのクラブや習い事にも所属していない →※Q9へ

Q4 Q3で「1. 学校の部活動に所属している」を回答した方にうかがいます。

<① 所属している部活動について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。>

1. 運動部
2. 文化部
3. 運動部と文化部を兼ねている

Q5 Q3で「1. 学校の部活動に所属している」を回答した方にうかがいます。

<② 学校の部活動に所属している理由について、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。>

1. 大会・コンクールなどでよい成績や記録を収めるため
2. 知識・技術の習得と向上のため
3. 体力・身体能力の向上のため
4. その活動をすることの楽しさや喜びを味わうため
5. 友だちをつくる・友だちと交流を深めるため
6. 新しいことに挑戦するため
7. 協調性やリーダーシップを身につけるため
8. 礼儀を身につけるため
9. 我慢強さを身につけるため
10. 授業後すぐに活動を始めることができるため
11. 部活動以外に取り組みめるものがないため
12. 学校以外に活動場所・施設がないため
13. その他()

Q6 Q3で「2. 学校外でクラブや習い事をしている」を回答した方にうかがいます。

<① 活動内容を教えてください。> 活動内容()

Q7 Q3で「2. 学校外でクラブや習い事をしている」を回答した方にうかがいます。

<② その活動が学校の部活動にあれば、所属しますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。>

1. 所属すると思う
2. 所属しないと思う

Q 8 Q 3で「2. 学校外でクラブや習い事をしている」を回答した方におうかがいします。

＜③ 学校外でクラブや習い事をしている理由について、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。＞

1. 大会・コンクールなどでよい成績や記録を収めるため
2. 知識・技術の習得と向上のため
3. 体力・身体能力の向上のため
4. その活動をする楽しさや喜びを味わうため
5. 友だちをつくる・友だちと交流を深めるため
6. 新しいことに挑戦するため
7. 協調性やリーダーシップを身につけるため
8. 礼儀を身につけるため
9. 我慢強さを身につけるため
10. 学校の部活動にはやりたい種目・種類がないため
11. 学校の部活動より競技レベルが高いため
12. 学校の部活動より専門的な指導が受けられるため
13. その他（ ）

Q 9 Q 3で「3. 学校の部活動も学校外でのクラブや習い事にも所属していない」と回答した方におうかがいします。

所属していない理由について、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 同じレベルの人と活動ができないから
2. 勝ち負けにこだわりすぎだから
3. 生徒同士で活動計画を決められないから
4. 活動時間が長いから
5. 指導が厳しいから
6. 友達同士で楽しめないから
7. 学校の部活動も学校外でのクラブや習い事にも興味が無いから
8. その他（ ）

全員におうかがいします

Q10 学校外でのクラブや習い事（学習塾を除く）に、どのような種目・種類（競技スポーツ以外のレクリエーションやパラスポーツ、体力づくり、文化芸術なども含む）があれば参加してみたいと思いますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 希望する種目・種類があれば参加してみたい。
2. 特にない。

Q11 Q10で「1. 希望する種目・種類があれば参加してみたい。」と回答された方にうかがいます。
参加してみたい種目・種類名を自由に書いてください。

（ ）

以上です。ありがとうございました。



<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=ZVJjJzhURUaGRH82NB5cdfGrT6JaUTZEti40zPtWvh1UMV1ONDJVVFCVMVg4UU05Wk4wSEw2UF1GUS4u>

←QRコードでの回答も可能です。

令和4年度京都府地域運動部活動推進事業検証のためのアンケート調査

②【対象：地域部活動参加生徒】

この調査は、学校の部活動を地域の活動に移していくことについて、皆さんの思っていることなどを調べるものです。回答に名前は入りません。ご協力をお願いします。

京都府教育委員会

まず、あなたの学校名、学年を教えてください。

Q1 学校名：() 中学校 Q2 学年：() 年生

Q3 あなたは、現在、学校の部活動に所属していますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 所属している。 →※Q4. Q5へ
2. 所属していない。または、3年生で活動を終了した。

Q4 Q3で「1. 所属している。」を回答した方にうかがいます。

<① 所属している部活動について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。>

1. 運動部
2. 文化部
3. 運動部と文化部を兼ねている

Q5 Q3で「1. 所属している。」を回答した方にうかがいます。

<② 平日と休日の指導者が変わることについて、どのように感じていますか。意見や考えを自由に書いてください。> ()

ここからは、全員におうかがいします

Q6 地域部活動に参加して、良いと思うことは何ですか。あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 大会・コンクールなどでよい成績や記録を収められる
2. 知識・技術を習得し向上できる
3. 体力・身体能力が向上できる
4. その活動をする楽しさや喜びを味わえている
5. 友だちをつくる・友だちと交流を深めることができる
6. 新しいことに挑戦することができる
7. 協調性やリーダーシップを身につけることができる
8. 礼儀を身につけることができる
9. 我慢強さを身につけることができる
10. 学校の部活動にはない種目がある
11. 学校の部活動より競技レベルが高い
12. 学校の部活動より専門的な指導が受けられる
13. その他 ()

Q7 地域部活動の休日の活動時間について、適切と思われる時間を教えてください。

◆休日の活動時間 () 時間程度

Q8 地域部活動が平日に実施された場合の活動時間について、適切と思われる時間を教えてください。

◆平日の活動時間 () 時間程度

以上です。ありがとうございます



<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=ZVJjJzhURUaGRH82NB5cdfGr6JaUTZEtI40zPtVwh1UODEzUU82MkVXNDdZNzVLQlc5SjhENEQxRy4u>

←QRコードでの回答も可能です。-26-

令和4年度京都府地域運動部活動推進事業検証のためのアンケート調査

③【対象：地域部活動参加生徒の保護者】

この調査は、学校の部活動を地域の活動に移行することの検証を行うため、関係の方々の意識等について調査をするものです。回答は無記名となります。ご協力をお願いします。

京都府教育委員会

まず、あなたのお子様の学校名、学年を教えてください。

Q 1 学校名：() 中学校

Q 2 学年：() 年生

Q 3 あなたのお子様は、現在、学校の部活動に所属していますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 所属している。 →※Q 4～Q 11 へ
2. 所属していない。 →※Q 5～Q 11 へ

Q 4 Q 3で「1. 所属している。」を回答した方にうかがいます。

＜① 所属している部活動について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。＞

1. 運動部
2. 文化部
3. 運動部と文化部を兼ねている

ここからは、全員におうかがいします

Q 5 お子様の学校の部活動への所属の有無に関わらず、学校の部活動にどのような期待をしていますか。 あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 大会・コンクールなどでよい成績や記録を収めることが期待できる
2. 知識・技術の習得と向上が期待できる
3. 体力・身体能力の向上が期待できる
4. その活動をすることの楽しさや喜びを味わうことが期待できる
5. 友だちをつくる・友だちと交流を深めることが期待できる
6. 新しいことに挑戦することが期待できる
7. 協調性やリーダーシップを身につけることが期待できる
8. 礼儀を身につけることが期待できる
9. 我慢強さを身につけることが期待できる
10. 授業後すぐに活動を始めることが期待できる
11. 特に期待していない
12. その他 ()

Q 6 お子様が参加している地域部活動にどのような期待をしていますか。 あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 大会・コンクールなどでよい成績や記録を収めることが期待できる
2. 知識・技術の習得と向上が期待できる
3. 体力・身体能力の向上が期待できる
4. その活動をすることの楽しさや喜びを味わうことが期待できる
5. 友だちをつくる・友だちと交流を深めることが期待できる
6. 新しいことに挑戦することが期待できる
7. 協調性やリーダーシップを身につけることが期待できる
8. 礼儀を身につけることが期待できる
9. 我慢強さを身につけることが期待できる
10. 指導の分かりやすさが期待できる。
11. 特に期待していない
12. その他 ()

1. 活動への送迎が大変
2. お金がかかる
3. 学業との両立が心配
4. 活動の運営への協力
5. 異なる中学校生徒との人間関係
6. 指導者のスポーツ指導に関する資格の有無
7. 指導者の資質（法令遵守、体罰、ハラスメント）
8. 特に課題や悩みはない
9. その他（

◆ 1 週間の活動日数 (日程度)

◆休日の活動時間（ 時間程度）

◆平日の活動時間（ 時間程度）

◆週1日で月4日程度の費用負担額（ 円程度）



<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=ZVJjJzhURUaGRH82NB5cdfGr6JaUTZeti40zPtVvh1UM0YxTkpyQ1FDTTQ3UkpaTDcwSVIwT0tORC4u>

令和4年度京都府地域運動部活動推進事業検証のためのアンケート調査

④【対象：地域部活動参加生徒が所属する中学校の部活動顧問】

この調査は、学校の部活動を地域の活動に移行することの検証を行うため、関係の方々の意識等について調査をするものです。回答は無記名となります。ご協力をお願いします。

京都府教育委員会

まず、あなたご自身のことについておうかがいします。

Q 1 学校名：() 中学校

Q 2 勤続年数：() 年

Q 3 現在担当している部活動の競技経験がありますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 競技経験があり、指導ができる
2. 競技経験はあるが、指導ができない
3. 競技経験はないが、指導ができる
4. 競技経験がなく、指導ができない

Q 4 地域部活動の指導者として指導を行っていますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 指導をしている
2. 指導をしていない

Q 5 部活動の顧問としての悩みや課題はありますか。あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 教材研究等を含めた時間が制約される
2. 校務が忙しく部活動指導の時間がとれない
3. 専門的な指導力の不足
4. 平日の自身の仕事と生活の両立
5. 休日の自身の仕事と生活の両立
6. 平日の心身の疲労感
7. 休日の心身の疲労感
8. 自身の経済的負担
9. その他 ()

Q 6 担当している部活動所属の生徒が休日に地域部活動に参加することで、顧問としての悩みや課題は解消されましたか。解消されたものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 教材研究等を含めた時間が制約される
2. 校務が忙しくて部活動指導の時間がとれない
3. 専門的な指導力の不足
4. 平日の自身の仕事と生活の両立
5. 休日の自身の仕事と生活の両立
6. 平日の心身の疲労感
7. 休日の心身の疲労感
8. 自身の経済的負担
9. その他 ()

Q 7 部活動の地域移行が休日において完全に導入された場合のあなたの意向について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 地域人材に指導を任せたい
2. 兼職兼業の許可を得て、自身が指導したい
3. どちらともいえない

Q 8 部活動の地域移行が、仮に平日において導入された場合のあなたの意向について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 地域人材に指導を任せたい
2. 兼職兼業の許可を得て、自身が指導したい
3. どちらともいえない

Q 9 部活動を地域が担うことによって期待されることについて、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 活動の選択肢が広がる
2. 専門的な指導が受けられる
3. 多様な価値観を持つ人々との交流が増える
4. 入退部の自由度が増す
5. 指導の継続性と一貫性が確保できる
6. 学校と地域の連携・関係が強まる
7. 教員が教科教育・生徒指導に時間とエネルギーを注げる
8. 地域のスポーツや文化の振興につながる
9. 地域が青少年の健全育成に参画するようになる
10. 民間企業などのビジネスチャンスが生まれる
11. 特にない
12. その他 ()

Q 10 部活動を地域が担うことによって生じるとされる課題について、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 活動場所の確保
2. 活動にかかわる費用負担
3. 指導者の育成・確保
4. 指導者の謝金
5. 安全管理
6. 競技性の過熱化
7. 体罰・暴言に対するリスク
8. 活動場所への送迎
9. 協力・連携する団体の確保
10. 学校教育・学校の活動に対する軽視
11. 部活動に対する学校と地域の意識の食い違い
12. 地域間格差
13. 特にない
14. その他 ()

以上です。ありがとうございました。



←QR コードでの回答も可能です。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=ZVJjJzhURUaGRH82NB5cdfGrt6JaUTZEti40zPtWvh1URDU5U0U3RFdSV1E2U1FTMDc2MDY3T1I2Ti4u>

令和4年度京都府地域運動部活動推進事業検証のためのアンケート調査

⑤【対象：地域部活動指導者】

この調査は、学校の部活動を地域の活動に移行することの検証を行うため、関係の方々の意識等について調査をするものです。回答は無記名となります。ご協力をお願いします。

京都府教育委員会

Q 1 地域部活動で指導を行った際、参加した生徒の様子をどのように感じましたか。あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 大会・コンクールなどでよい成績や記録を収められている
2. 知識・技術の習得と向上している
3. 体力・身体能力の向上している
4. その活動をすることの楽しさや喜びを味わえている
5. 友だちをつくる・友だちと交流を深めている
6. 新しいことに挑戦している
7. 協調性やリーダーシップを身につけている
8. 礼儀を身につけている
9. 我慢強さを身につけている
10. 特にない
11. その他 ()

Q 2 地域部活動で指導を行った際、どのように感じましたか。あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 指導者として「やりがい」を感じた
2. 生徒との信頼関係を築くこともできた
3. 気持ちよく指導することができた
4. 専門性を発揮することができた
5. 学校部活動顧問との連携（意思疎通）を図り、円滑に指導することができた
6. 特にない
7. その他 ()

Q 3 地域部活動で指導を行った際、苦勞した点や課題と感ずることがあればお答えください。

◆苦勞した点・課題 ()

Q 4 「日本スポーツ協会（旧日本体育協会）公認スポーツ指導者資格（以下、「公認スポーツ指導者資格」）」などの指導者資格について知っていますか。あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 知っている →※Q 5 へ
2. 知らない →※Q 6 へ

Q 5 Q 4で「1. 知っている」と回答した方におうかがいします。

「公認スポーツ指導者資格」のあなたの保有状況等について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. 現在、保有（受講）している
2. 以前保有していたが現在は失効しており、今後取得したい
3. 以前保有していたが現在は失効しており、今後取得することは考えていない
4. 保有したことはないが、今後取得したい
5. 保有したことはないし、今後も取得することは考えていない

ここからは、全員におうかがいします

Q 6 部活動の地域移行が、仮に平日においても導入された場合のあなたの意向について、あてはまるものを選び、数字を○で囲んでください。

1. やりたくない
2. あまりやりたくない
3. できればしたい
4. やりたい
5. わからない

Q 7 部活動を地域が担うことによって期待されることについて、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 活動の選択肢が広がる
2. 専門的な指導が受けられる
3. 多様な価値観を持つ人々との交流が増える
4. 入退部の自由度が増す
5. 指導の継続性と一貫性が確保できる
6. 学校と地域の連携・関係が強まる
7. 教員が教科教育・生徒指導に時間とエネルギーを注げる
8. 地域のスポーツや文化の振興につながる
9. 地域が青少年の健全育成に参画するようになる
10. 民間企業などのビジネスチャンスが生まれる
11. 特にない
12. その他 ()

Q 8 部活動を地域が担うことによって生じると思われる課題について、あてはまるものを全て選び、数字を○で囲んでください。

1. 活動場所の確保
2. 活動にかかわる費用負担
3. 指導者の育成・確保
4. 指導者の謝金
5. 安全管理
6. 競技性の過熱化
7. 体罰・暴言に対するリスク
8. 活動場所への送迎
9. 協力・連携する団体の確保
10. 学校教育・学校の活動に対する軽視
11. 部活動に対する学校と地域の意識の食い違い
12. 地域間格差
13. 特にない
14. その他 ()

以上です。ありがとうございました。



←QR コードでの回答も可能です。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=ZVJjJzhURUaGRH82NB5cdfGr6JaUTZEti40zPtWvh1UMFpHR1VaTUVMR1NJWEpNQjhJTkZWQUxQOC4u>

